

作成日 2016年6月1日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：CRE 標準品

商品コード：500923

製品番号：ST-431B

化学物質等の名称：塩化水素（含有量：約0.33%）

会社名：株式会社LSIメディエンス

住所 東京都千代田区内神田一丁目13番4号

問い合わせ先：学術部 インフォメーション担当

電話番号（緊急電話番号も同一）03-5994-2516

整理番号 1625

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類対象外
	可燃性・引火性ガス	分類対象外
	エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	区分外
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	タイプG
	自然発火性液体	区分外
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類対象外
	有機過氧化物	分類対象外
	金属腐食性物質	区分1
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外

	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	区分外
	急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分2
	呼吸器感作性	区分1
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器（単回ばく露）	
	呼吸器系	区分2
	特定標的臓器（反復ばく露）	
	呼吸器系/歯	区分2
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分3
	水生環境慢性有害性	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

絵表示又はシンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報：

- 金属腐食のおそれ
- 皮膚刺激
- 強い眼刺激
- 吸入するとアレルギー、喘息、または呼吸困難のおそれ
- 臓器の障害のおそれ
- 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- 水生生物に有害

注意書き：

【安全対策】

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時は、飲食または喫煙はしないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面等を使用すること。

環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。

【廃棄】

関連法令・条例に従って内容物/容器を廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

成分及び含有量

成分（危険有害物質）：塩化水素

化学式：HCl

CAS No：7647-01-0

官報公示整理番号（化審法）：(1)-215

含有量：0.33%

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。

皮膚を流水、シャワーで洗うこと。”

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

また、直ちに医師に連絡すること。

予想される急性症状及び遅発性症状

吸入：腐食性、灼熱感、咳、息苦しさ、息切れ、咽頭痛。症状は遅れて現われることがある。

皮膚：液体に触れた場合、凍傷腐食性。重度の皮膚熱傷、痛み。

眼：腐食性。痛み、かすみ眼、重度の熱傷。

最も重要な兆候及び症状

肺水腫の症状は 2～3 時間経過するまで現われない場合が多く、安静を保たないと悪化する。したがって、安静と経過観察が不可欠である。

5. 火災時の措置

消火剤：水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類。

使ってはならない消火剤：情報なし

特有の危険有害性：火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置

十分に換気する。

適切な保護具（手袋、マスク、保護衣、保護眼鏡等）を着用し、接触を避ける。

環境に対する注意事項

環境に流出し、影響を与えないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

こぼした場合、非可燃物で覆いもしくは吸着させ容器に移すこと。

こぼした場所は、消石灰、ソーダ灰等で中和する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：目や口に入ったり、皮膚に付着しないよう適切な保護具を着用する。

換気の良い場所で使用すること。

保管：2～10℃で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない

許容濃度

日本産衛学会：5ppm 7.5mg/cm³(最大許容濃度)(2009年度版)

ACGIH：2ppm(最大許容濃度)(2009年度版)

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

適切な保護具(手袋/マスク/保護眼鏡等)を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状：液状

色：透明

臭い：－

pH：強酸

沸点：－

引火点：データなし

発火点：データなし

10. 安定性及び反応性

通常の実験条件においては安定である。

避けるべき条件：塩基、酸化剤、可燃性物質、還元性物質との混触

11. 有害性情報

本混合物に含有している塩化水素に関して以下の有害性情報が報告されている。

急性毒性

経口：ラット LD₅₀=238～277mg/kg 700mg/kg(SIDS(2009))

経皮：ウサギ LD₅₀>5010mg/kg

吸入(ガス)：ラット LC₅₀ = 4.2, 4.7, 283 mg/L/60min

(4時間換算値：順に、1411、1579、95083 ppm)(SIDS(2009))

皮膚腐食性・刺激性

ウサギを用いた皮膚刺激性試験で、1～4時間ばく露により濃度次第で腐食性が認められていること(SIDS(2009))、マウスあるいはラットに5～30分ばく露により刺激性および皮膚の変色を伴う潰瘍が起きていること(SIDS(2009))、またヒトでも軽度～重度の刺激性、潰瘍や薬傷を起こした報告もある(SIDS(2009))。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

ウサギを含め複数の動物試験の結果、眼に対する重度の刺激または損傷性、腐食性を示すとの記述があり（SIDS（2002））、また、ヒトにおいても永続的な損傷や失明のおそれが記載されている（SIDS（2002））ので区分1とした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性：日本職業・環境アレルギー学会特設委員会にて作成された職業性アレルギーの感作性化学物質の一つとしてリストアップされている。なお、ヒトで塩化水素を含む清掃剤にばく露後気管支痙攣を起こし、1年後になお僅かの刺激により喘息様症状を呈したとの報告がある（ACGIH（2003））。

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）

ヒトで吸入ばく露により呼吸困難、喉頭炎、気管支炎、気管支収縮、肺炎などの症状を呈し、上気道の浮腫、炎症、壊死、肺水腫が報告されている。（DFGOTvol.6（1994）、PATTY（5th, 2001）、（IARC 54（1992）、ACGIH（2003））。また、動物試験では粘膜壊死を伴う気管支炎、肺の浮腫、出血、血栓など、肺や気管支に形態的傷害を伴う毒性影響が認められている（ACGIH（2003）、SIDS（2009））。

特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）

ヒトで反復ばく露を受け侵食による歯の損傷を訴える報告が複数あり（SIDS（2002）、EHC 21（1982）、DFGOTvol.6（1994）、PATTY（5th, 2001））、さらに慢性気管支炎の発生頻度増加も報告されている（DFGOTvol.6（1994））。

12. 環境影響情報

本混合物に含有している塩化水素に関して以下の有害性情報が報告されている。

水生環境急性有害性

甲殻類（オオミジンコ）での48時間EC50 = 0.492mg/L（SIDS, 2005）他

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物は関連法令に従って処理をする。

使用した容器、付属品は他の目的に転用せず、関連法令に従って処理をする。

14. 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、荷崩れの防止を確実に行う。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加える等の粗暴な取扱いをしない。

15. 適用法令

消防法：適用外

化学物質管理促進法（PRTR 法） 適用外

毒物及び劇物取締法（毒劇法） 適用外

労働安全衛生法（安衛法） 適用（名称等を表示すべき有害物）

消防法：適用外

16. その他の情報

参考情報：

1. 厚生労働省 職場のあんぜんサイト
2. 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS) 改訂 5 版
3. 経済産業省 事業者向け GHS 分類ガイダンス(平成 25 年度改訂版(ver. 1.1))

本データシート内容につきましては、現時点での最新の情報を記載しておりますが、全てを網羅しているものではありませんので、取扱いの際には十分注意して下さい。 又、記載されている値は、安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。